

いじめの問題への対応を図る学習 小学校（第5学年）

取り上げた内容項目

生命の尊さ

いじめの問題に関する児童の実態から

「いじめは、どんな理由があってもいけない」という質問に「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した児童の割合は90%以上であり、道徳的価値についての理解は高いことがうかがえることから、いじめを行わないという態度の育成につなげていきたい。

社会(11月)「長く続いた戦争と人々の暮らし」

・戦争によって失われたものの大きさや平和への願いについて考え、話し合う。

社会(12月)「わたしたちの生活と政治」

・東日本大震災によって被災した人々の願いを実現するために、どのようなことが必要であるかについて考え、話し合う。

○主 題 名：「命の尊さ」D-（19）

○実施時期：12月

○教 材 名：「その思いを受けついで」【「私たちの道徳」（小学校5・6年）P104～107】

○ね ら い：生命が尊くかけがえのないものであることを感得し、自他の生命を尊重しようとする心を育てる。

段階	学習活動	主な発問等
導入	1 「自分の命」に対して、どのようなイメージをもっているのか交流する。	<p>○社会科で東日本大震災の学習をしましたね。この災害では多くの命が失われました。みなさんは「命」について、どのように考えましたか。</p> <p>(予想される児童の発言)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大切にしなければならない。 ・いつ、どうなるか分からない。 <p>○今日は命について話し合い、みんなで考えを深めていきましょう。</p>
	2 「その思いを受け継いで」の読み聞かせを聞き、「ぼく」や「じいちゃん」の心情について考える。	<p>○なぜ「ぼく」は友達とも遊ばずに、毎日「じいちゃん」の所へ通ったのだと思いますか。</p> <p>(予想される児童の発言)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もうすぐ会えなくなってしまうから。 ・家族が一番大切だから。 <p>○「じいちゃん」のメッセージには、「ぼく」へのどのような思いが込められていると思いますか。</p> <p>(予想される児童の発言)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからも元気でいて。 ・あなたが大切なんだよ。

「特別の教科 道徳」の趣旨を踏まえた指導のポイント

◆事前に学習した内容を想起させることで、本時のねらいに対する児童の関心を高めます。

◆本時で扱う道徳的価値につながる発問を行う際には、文章から読み取らせるだけではなく、児童の経験や既存の価値観から「どのように思うか」を考えさせます。教師側は児童の考えを受け止めたり、つなげたりしながら板書に整理していきます。

段階	学習活動	主な発問等
展 開		<p>○「じいちゃん」の思いを受けた「ぼく」は、どのようなことを考えたと思いますか。</p> <p>(予想される児童の発言)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じいちゃんのみまで頑張ろう。 ・じいちゃんの思いを大切に生きていこう。
	3 本時の授業を踏まえ、「命について考えた自分の経験」を交流し、考えを深める。	<p>(予想される児童の発言)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命は自分だけのものではない。 ・自分の命は家族や周囲の人たちに支えられている。
		<p>(予想される児童の発言)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が病気で入院していたとき。 ・家族が亡くなったとき。
終 末	4 教師の説話を聞く。	○「わたしたちの道徳」にある「命てんでんこ」を紹介する。
	5 本時の学習を振り返る。	○今日の道徳の時間で考えたことを振り返り、ノートにまとめましょう。

中心的な発問

◆中心発問を行う際には、教師側からの押し付けにならないことが大切です。読み物資料を通して、ねらいとしている道徳的価値を児童自身が気付くことができるように発問を吟味することが大切です。

自己の生き方について考えさせる発問

◆自分の経験を本時でねらいとする価値と結びつけることで、より価値に対する理解を深めます。

◆ノートなどに振り返りを残していくことが大切です。その記録が児童にとって、自分の考えの変化を感じるものになるとともに、教師側の見取りにも活用できます。

特別活動(12月)「いじめを防ぐために」
 ・学級や学校で見られるいじめにつながる場面について交流する。それに対する対応策について考え、実践する。

家庭(1月)「共に生きる生活」
 ・身近な人々の生活や環境との関わりについて話し合い、よりよい生活の在り方を考える。

国語(2月)「海の命」
 ・「海の命」を読んで考えたことを話し合い、自分の考えを広げたり、深めたりする。

(授業づくりのポイント①)
 いじめの問題への対応に関わり、年間にわたって位置付けた主題について、各教科等との関連を図ることで指導の効果が高められる場合は、指導の内容及び時期を配慮して年間指導計画に位置付けるなど、指導例にあるように具体的な関連の見通しをもつことができるようにすることが大切です。